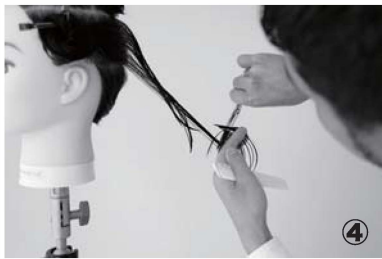
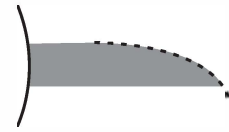


曲線で切る『スウィングカット』
切り方のバリエーション

【 Hill(ヒル)のカットライン 】

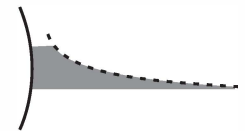
- ・根元に入れるとボリュームアップ
- ・毛先だけに入ると、毛先が内に入ります



※ 髪はスライドしたり、削いだりせず、力を入れずにハサミを閉じながらしっかり切りきります

【 Valley(バレイ)のカットライン 】

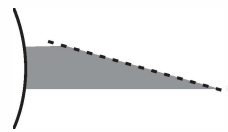
- ・根元に入れるとボリュームダウン
- ・毛先まで切りきると外にハネるような動きになります



※ 髪はスライドしたり、削いだりせず、力を入れずにハサミを閉じながらしっかり切りきります

【 Flat(フラット)のカットライン 】

- ・スウィングカットの基準となる、特に造形する必要がなく、
- ・動きを出したいところに使用します



※ 髪はスライドしたり、削いだりせず、力を入れずにハサミを閉じながらしっかり切りきります

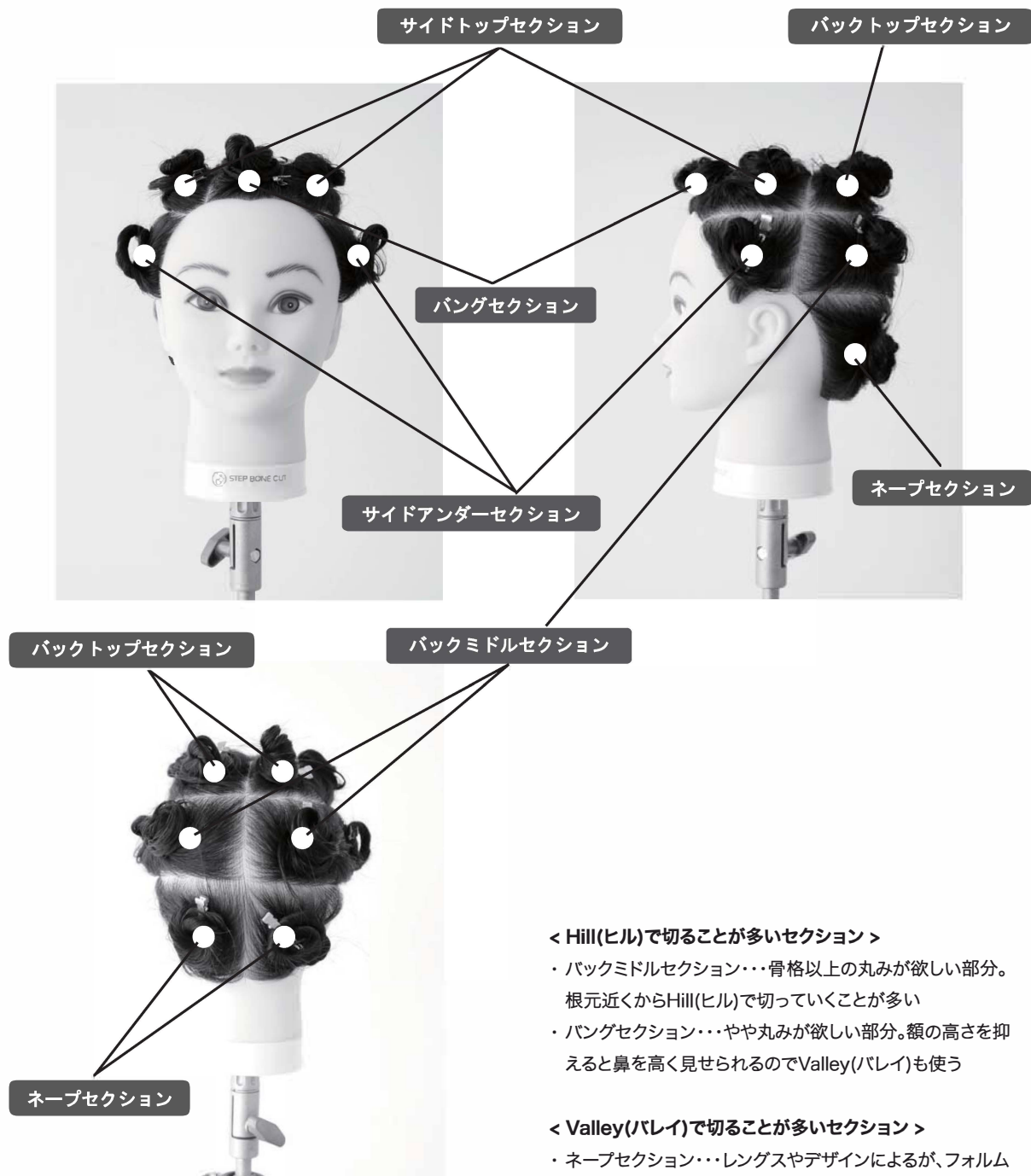
【 Valley&Hill(バレイ&ヒル)のカットライン 】

- ・根元はボリュームダウンさせて、毛先には厚みと丸みをもたせます



※ 髪はスライドしたり、削いだりせず、力を入れずにハサミを閉じながらしっかり切りきります

曲線で切る『スウィングカット』
ブロッキング



- ・ ネープセクションは耳ラインから下。
- ・ バックミドルセクションと
サイドアンダーセクションはハチの位置。
- ・ バングセクションのみデザインと毛量に合わせて変えます。

< Hill(ヒル)で切ることが多いセクション >

- ・ バックミドルセクション・・・骨格以上の丸みが欲しい部分。
根元近くからHill(ヒル)で切っていくことが多い
- ・ バングセクション・・・やや丸みが欲しい部分。額の高さを抑え
ると鼻を高く見せられるのでValley(バレイ)も使う

< Valley(バレイ)で切ることが多いセクション >

- ・ ネープセクション・・・レングスやデザインによるが、フォルム
を締めたい時は根元近くからValley(バレイ)で切っていく
- ・ サイドアンダーセクション・・・前から見たときのフォルムの横
幅を決める部分。タイトにすることで小顔&小頭効果

< デザインによって自由なセクション >

- ・ バックトップセクション/サイドトップセクション・・・フォルム
の上に乗せる髪。デザイン次第でOK

曲線で切る『スウィングカット』
ウエイトの確認

《実際に切ってみて、違いを見てみましょう》

① フリーハンドで、白台下 5cmの所でワンリングスを切ります。

② 「Hill」のトレーニングです。

②-1 ネーブセクション

左側を『10cm Hill』を切ってみましょう。

右側を『5cm Hill』を切ってみましょう。

②-2 バックミドルセクション

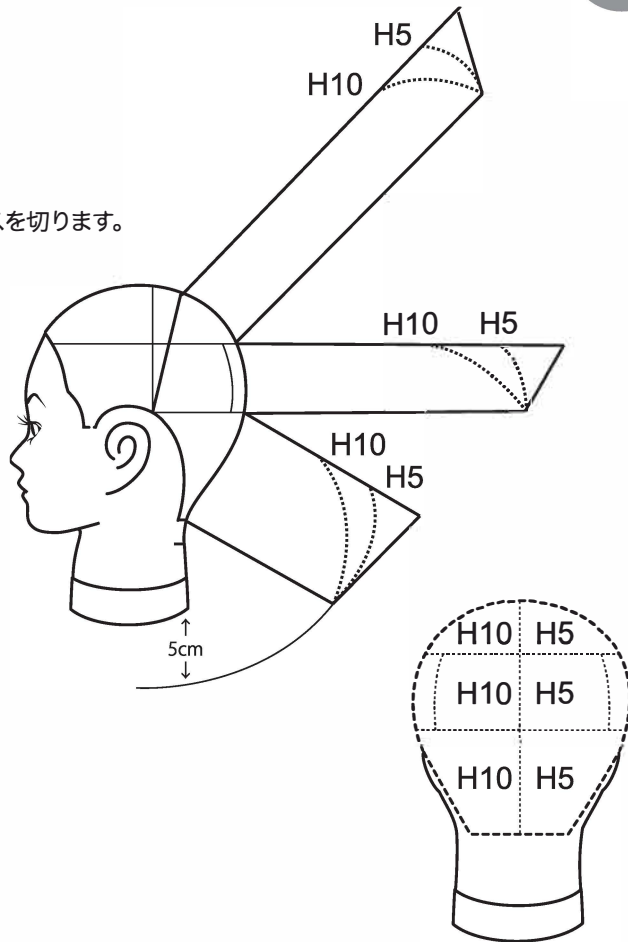
左側を『10cm Hill』を切ってみましょう。

右側を『5cm Hill』を切ってみましょう。

②-2 バックトップセクション

左側を『10cm Hill』を切ってみましょう。

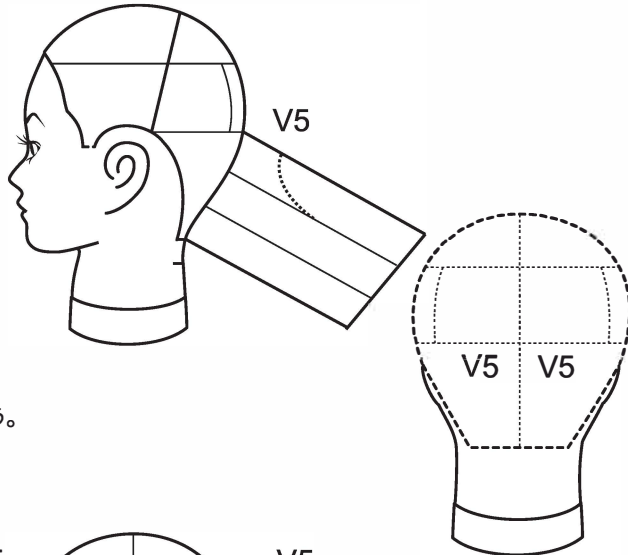
右側を『5cm Hill』を切ってみましょう。



③ 「Valley」のトレーニングです。

ネーブセクション

『5cm Valley』を切ってみましょう。



④ 「Valley & Hill」のトレーニングです。

左サイドアンダーセクション

『5cm Valley 10cm Hill』を切ってみましょう。

右サイドアンダーセクション

『5cm Hill』を切ってみましょう。

